

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力
バルジュヴォン行政郡中央病院第2病棟建設計画
供与式報告

平成27年2月18日、「バルジュヴォン行政郡中央病院第2病棟建設計画」の計画完了を記念する供与式が開かれ、鎌田大使、バルジュヴォン行政郡長、並びに多数の病院関係者が参席しました。

バルジュヴォン行政郡は、1996年に政府の行政区画細分化によって制定された行政郡で、約26,000人が暮らしています。行政区画細分化以前、この中央病院は地域病院であったため、部屋数、診療科目、また医療機材の不足により、十分な医療サービスを提供できずにいました。

同病院の機能拡張のため、本計画により第2病棟が同病院敷地内に建設されました。第2病棟建設により、診療科目の充実が図られ、十分な診療スペースも確保されました。加えて、タジキスタン社会保健保護省より、各種診療用医療機材が第2病棟に整備され、より多くの住民が幅広い医療サービスを受けることが出来るようになりました。



鎌田大使とバルジュヴォン行政郡長により、テープカットが行われました。



完成した第2病棟の外観。



第2病棟内の各部屋を視察する様子。



大使より参席者への祝辞が述べられました。また、バルジュヴォン行政郡を代表し、行政郡長より本支援に対する感謝の意が表されました。